

# よしだ

# 文化会館だより

No. 94  
2007. 9. 1

笠岡市人権教育講演会

## 子どもたちに愛のシャワーを

7月27日、笠岡総合体育館メインアリーナで笠岡市人権教育講演会（笠岡市・笠岡市教育委員会・笠岡市人権教育研究協議会・笠岡市人権啓発バンク主催）が開催されました。約500人が参加した今年の講演会は、ライブと講演の2部で構成されました。

### ライアに癒され

第1部は、ライアシンガーの藤本美智子さんを迎えて、歌とライアのライブが行われました。



▶ライアを演奏する藤本さん。

ライアは、膝の上のせて弾く小さな竖琴です。その音色とともに詠じられた歌声は、30分という短い時間でしたが、会場を温かい心で包み込んでくれました。

### 話に心が洗われた

第2部は、元小学校教師で教育サポーターの仲島正教さんを講師に迎えて、「あーよかったな あなたがいて『優しさ』という 温かい貯金」を演題にご講演いただきました。

仲島さんは、教育現場で体験した事例を紹介しながら、「人と人との温かいつながりを感じることで笑顔が生まれる。となりで話を聞いてあげてほしい。」と訴えました。

また、「自尊感情は、まわりの声で育っていく。子どもに『あなたがいてよかった』と言って抱きしめてあげてほしい。」とも訴えました。

仲島さんの、優しさの中に熱意が感じられる、とてもすばらしい講演でした。

## よしだ文化会館だより①

▶ユーモアを交えつつ講演する仲島さん。



また会場内では、第8回笠岡市人権フォトコンテスト入賞作品展と「世界人権宣言」パネル展が同時開催され、展示作品に見入る姿が多数見られました。

### 参加者からの声

○人権を頭で理解するだけでなく、心で、身体で体験することが大切だと感じました。

○私たちが忘れかけている大切な人権についてのことをお話しただいてありがたかったです。今日は帰ってから最初にあった家族に「あなたがいてよかった」と言いたいです。